

周布公平 すけい 官僚。嘉永二年十一月六日長門國萩生れ、大正十年二月十五日歿（八五〇—一九二二）。父は萩藩士周布政之助。幼名金槌。號水石、靜養書樓。明治九年司法權少丞を初の、大政官權大書記官、法政司・外務省各事務官等を経て、二十一年内閣書記官長。その後兵庫・神奈川各縣知事、貴族院議員、極密顧問官等歴任。四十二年引退。著書『白耳義國志』全三卷（上・明治十年九月、二十九日靜養書樓藏版、中・十月十九日、下・十一月二十九日自刊）、『白耳義國憲法質問録』（周布公平質問・セ、ワルチン答辭・ヤ、カンピヲニイ速記・元老院翻譯、明治二十年一月、元老院藏版）等。